



家庭学習の習慣化

6月は、保護者、地域の皆様に学校の教育活動をご覧いただく機会が多くあります。8日の学校公開、12日の2校親善体育大会（本校会場）、そして26日の椿小フェスティバルです。6年生は、2校親善体育大会に向けて、登校後と給食準備時間に毎日一生懸命練習に取り組んでいます。また、椿小フェスティバルを成功させるために各学年入念に準備を進めている最中です。

入学・進級して約2ヶ月が経ちました。子どもたちは新しい生活にも大分慣れてきたようです。先月20日に教育委員会の先生方が学校を訪問し、授業を参観されました。私も、短時間ではありましたが、先生方を案内しながらほぼ全クラスの授業を参観しました。参観後、「子どもたちは、先生の質問に対して積極的に手を挙げるなど意欲的に授業に取り組んでいますね。」とお褒めの言葉をいただきました。そして私が思うには、今後大切なことは、授業でわかったこと、できたことを自分の力（学力）として定着させるということです。定着させるためには、家庭において学校で学習したことの復習を継続させることが肝心です。すなわち家庭学習の習慣化です。

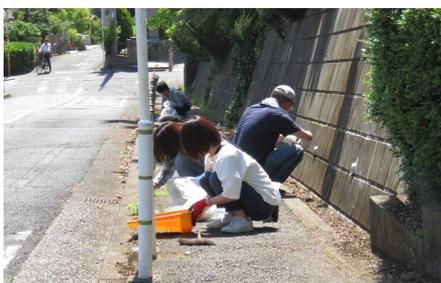
家庭学習が習慣化すると学力が定着するだけでなく、学習の仕方がわかるようになり、進んで学習する楽しさにも気づくようになっていきます。また家庭学習は、学校で学習したことについて、さらに興味を持って調べてみたいと思ったとき、学習をいっそう深める機会となります。人の力を借りずに自分で興味を持って学習を進めることは、自分の知的財産を増やすことにつながり、とても価値のある素晴らしいことです。このような家庭学習の習慣化は、中学校、高校へと進むとき、自分自身の大きなエネルギーにもなっていきます。

毎日、30分でも自分から机に向かって、宿題や自由勉強などをすることを勧めます。ご家庭におかれましても子どもたちが自ら進んで学習していくよう、保護者の皆様においてもご協力くださいますようお願いいたします。

先月の28日（火）に川崎市多摩区登戸で登校中の複数の子どもを含む19名が負傷し、女児が死亡するという大変痛ましい事案が発生しました。そこで、5月30日の朝会で、安全対策として下記の3点を話しました。

①防犯ブザーを携行する ②「かけこみ110番」を利用する ③複数で下校する

ご家庭におかれましても、お子様の通学路付近にある「かけこみ110番」の位置を確認していただければと思います。よろしくお願いいたします。



PTA除草・清掃作業



中学校からの出前授業(3年)



鍵盤ハーモニカ講習会(1年)